

秋高 新管理職の紹介

- ①秋高卒業年次
- ②前任
- ③前任地での主担当
- ④好きな言葉
- ⑤抱負
- ⑥秋高とのゆかり
- ⑦同窓の方々に一言

教育環境の整備を図る

一

①秋高昭和四十四年卒業



座とは違った教師の自主的な研修活動を支援し、互いの教育スキルを高め合う場

②県教育次長兼総合教育センター所長
③次長として県教育全般に関わる。総合教育センターでは、「土曜講座」を新たに設け、平日の講

とした。(フィンランドの教育事情研究・教育専門監の授業方法伝授・秋大教授や講師を招いての「教師塾」等)Ⅱ昨秋「平成十九年度全国教育研究所連盟共同研究集会」を秋田で開催し、主管した。

るように、様々な面から支援していきたい。そのためにも教師が生徒と向かい合う時間を確保できるよう、また授業をより深めるための教材研究の時間がとれるよう、教育環境の整備を図っていききたい。

⑥昭和六十一年四月から平成十年三月まで十二年間、本校で生物の教師として奉職。その間、硬式野球部顧問を三年間担当。また、進路指導主事として進路資料集「先蹤」を初めて作成した。

⑦日頃から本校の教育振興のため

知的好奇心喚起の場に

副校長 石井 周悦

①秋高昭和四十八年卒業



三局への統合推進
④力を尽くして狭き門より入れ

②県知事公室総務課長
③Ⅰ「第四期秋田県行政改革推進プログラム」の策定
Ⅱ地域振興局の再編による、現八局から

まで培ってきた人脈を生かし、生徒の知的好奇心を喚起する機会を設けたい。「全国植樹祭」のため来県した建築家安藤忠雄氏の本校での講演会や、東大教養学部への試に携わる先生による二年生全員の小論文指導(八月二十五日実施)などもその一つ。学校・生徒・保

新鮮な目で改善を方策

教頭 佐藤 健公

①秋高昭和四十八年卒業



Ⅱ「英語コミュニケーション」推進班として県内の中高を訪問。授業改善指導を行った。

②県教育庁高校教育課主任指導主事
③Ⅰ「指導班」と「高校改革推進班」を兼務、県立高校の統廃合や学校訪問、ALT業務等に関わ

った。
④天に星、地に花、人に愛。
⑤授業の半分は予習から発展した大学の教養課程レベルを目指した

職員・生徒と目指したい。
⑥平成七年から十六年まで十年間英語の教師として奉職。その間学年主任・進路指導主事・教務主任をしている。秋高の四季折々の自然が好きで、気持ちが安らぐ。この恵まれた環境での結びつきに生徒も職員も誇りを持ってよいと感じる。

⑦いつでも学校においていただき、授業参観などしてください。秋高では学校外の方々の人材の活用も考えております。

に、物心両面にわたり特段のご支援をたまりまして、本当に感謝しております。今後ともよろしく願っています。

平成19年度末 人事異動

▽転出・退職(転出先等)

校長	柴田 義弘
(退)	北條 範雄
(退)	安藤 巳智子
(秋田南高校教頭)	保坂 ユキ子
(退)	寺田 和夫
(退)	武田 秀雄
(退)	金 森 正也
(公文書館副館長)	橋本 雅之
(天王みどり学園教頭)	佐賀 薫
(聖霊高校)	佐藤 信英
(教育庁保健体育課)	三浦 義則
(由利高校)	岩川 克敏
(五城目高校)	神田 瑞穂
(御所野学院高校)	笠原 清悦
(由利高校)	中山 大一郎
(秋田南高校)	

▽転入(転入元)

教諭	神谷 忠昭
事務長補佐	(金足農業高校) 渡部 潤治
主任	(由利高校事務長) 工藤 久人
技能主任	(建設交通部建設管理課) 佐藤 彰洋
臨時講師	(秋田北高校) 佐京 早苗
臨時講師	(秋田南高校) 吉田 舞子
非常勤講師	(十和田高校) 菅原 優子
	(大館鳳鳴高校) 松田 光博
校長	菊谷 一
副校長	(教育次長) 石井 周悦
教頭	(知事公室総務課長) 佐藤 健公
教諭	(高校教育課) 畠山 恒俊
教諭	(秋田工業高校) 沖田 雅子
教諭	(角館高校) 阿部 淳
教諭	(盛岡第一高校) 吉原 東吾
教諭	(御所野学院高校) 小松 弘樹
教諭	(横手高校) 小松 直樹
教諭	(秋田南高校) 伊藤 成孝
教諭	(公文書館) 月本 真
教諭	(由利工業高校) 阿部 雅彦
教諭	(本荘高校)